

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

令和6年 秋の全国交通安全運動

令和6年9月21日(土)～令和6年9月30日(月)

- ① 歩行者の交通事故防止 (反射材着用、安全な横断方法の実践)
- ② 日没前後の「薄暮時間帯」は注意 (早めライト・ハイビーム活用)
- ③ 自転車・バイクの交通事故防止

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

朝7時半 国道交差点 左折の車が 自転車の女子高校生をはねてケガを負わす

車は救護することなく逃走 警察は、ひき逃げ事件で捜査

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認しましょう！◇

◇『死角』に自転車・歩行者あり◇

◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇

◇そして・・・、警察に連絡◇

◇もしも・・・にならないように、『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、『運転に集中』しましょう◇

2024/9/15(日)

15日午前7時半ごろ、静岡県の国道交差点で、左折しようとした車が、女子高生(16)が乗っていた自転車を
はねました。女子高生は左腕に軽いけがをしました。車はそのまま逃走したため、警察はひき逃げ事件として、
目撃者を探するなどして捜査しています。

午後3時半 トンネル内 片側1車線の直線 はみ出し 軽乗用車と乗用車が正面衝突

軽乗用車の男性、意識不明の重体 乗用車の女性、軽いけが

◇トンネル内では車間距離がつまりやすいので、注意しましょう◇

◇トンネル内は、見通しが悪いので、対向車線へのはみ出し注意しましょう◇

◇トンネルに入ると、目が慣れるまでよく見えない状態になるので注意しましょう◇

2024/9/16(月)

15日午後3時35分ごろ、広島県の国道のトンネルで軽乗用車と乗用車が正面衝突する事故がありました。この
事故で軽自動車を運転していた男性(46)が胸を強く打つなどして病院に搬送されましたが意識不明の重体です。
乗用車を運転していた女性(40)も手などに軽いけがをしました。命に別状はないということです。現場は片
側1車線の直線道路で警察は一方の車が中央線をはみだしたものとみて詳しい事故の原因を捜査しています。

夜8時 国道の横断歩道のない場所 歩いていた女性 軽乗用車にはねられ死亡

◇夜間は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇

◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/9/15(日)

15日午後8時頃、鹿児島県の国道で、軽乗用車が、道路を歩いていた女性(68)をはねました。女性は、胸な
どを強くうち、病院に搬送されましたが、およそ2時間後、死亡が確認されました。現場は、見通しのよい直線
道路で、付近に横断歩道はありませんでした。警察の調べに対し、軽乗用車を運転していた男性(29)は、「気
がついたら人が目の前にいた」と話しているということで、警察で詳しい事故の原因を調べています。